

平成27年度 佐渡市生活科部 活動報告

部長 齋藤 恵子

1 研修の方針

学習指導要領の趣旨をふまえた指導のポイントを知り、実際に体験することを通して、生活科の授業で活用できる研修をする。

2 活動の概要

- (1) 日時 7月31日(金)
- (2) 会場 佐渡市立行谷小学校
- (3) 内容 実技研修
- (4) 講師 佐渡市両尾小学校 教頭 森 和人 様
- (5) 実技研修
「あきともだちになろう」

3 研修を振り返って

今回は、具体的な活動のしかたを体験したいという会員の声を受けて、講師の先生をお招きして研修を行った。

その中でも遊びや遊びに使うものを工夫して作り出すには、

- (1) 校外・校内の活動のつながりを意識しているか。
- (2) 材料は十分にあるか。
- (3) 価値付けが行われているか。
- (4) 作りながら試す活動になっているか。
- (5) 関わりのある活動になっているか。

以上5つのことに留意して、学習を組んでいくことが大切であると学ぶことができた。

後半は、カモフラージュ活動・写真立て作りを行った。活動を通して、自然を見る視点に気付き、試行錯誤できる道具の準備や環境を整えることの大切さを学んだ。

受講者からは、次のような感想が聞かれ、有意義な研修となったことが分かる。

- ・短い研修時間の中で、とても充実した研修を受けることができた。2学期、ぜひ子どもたちと一緒に活動したいと思うような内容だった。
- ・2学期の授業に生かせる内容で、大変勉強になった。自然の中での遊びから、もの作りへとつなげて学習することの大切さについて学ばせてもらった。
- ・カモフラージュ、自然のものを使って作った写真立て、どちらも楽しい活動だった。2学期さっそく授業に取り入れていきたい。

今年度の研修を日々の授業実践に活かし、生活科で育てたい力を明確にした授業づくりを行っていきたい。



カモフラージュ活動



写真立て作り